

**(1) 市民が起業・創業しやすい環境整備**

○ 起業・創業支援事業(起業創業促進事業補助金)

本市において新たに創業を行う者に対し、その創業等に要する経費の一部を補助した。

令和3年度 交付実績 5件

- ・PADDLE BREW(酒類[発泡酒]の製造販売)
- ・きた整骨院(整骨院)
- ・Rukka(フェイシャルエステ)
- ・A COFFEE(コーヒースタンド)
- ・Kiitos(美容室)



▲ Kiitos



▲ A COFFEE

**(2) 移住・定住の促進と移住創業しやすい環境整備**

○ 「未来図(ミライズ)」を描く！サテライトフィス誘致事業

地域交流センター「ミライズ」の2階の一部分を、コロナ禍における感染症対策としての個室オフィスや働き方改革としての地方滞在・移住型テレワーク等のニーズに対応したワークスペースとして整備した。

また、サテライトオフィス誘致プロモーション事業として、Zoomでのオンラインサテライトオフィス誘致セミナーや美馬市視察ツアー、サテライトオフィス誘致のためのオンラインバスツアーを実施した。当該施設に進出する2社に対しては、進出支援事業を実施した。



▲

美馬市テレワーク促進施設  
[ ]&Work



▶

**(3) 妊娠～出産～育児までの一貫したサポート体制の確立**

○ 元気っずプログラム実践事業

市内の認定こども園及び幼稚園に通う5歳児の園児約170人を対象に、徳島ヴォルティスコーチによる運動プログラムを実施(各園11回)するとともに、子どもの成長に必要な栄養情報の発信を行った。

コロナ禍での実施であったが、保護者アンケートでは「家で運動あそびをするようになった」、「子どもがプログラムをすごく楽しみにしていた」など好評であった。

※ヴォルティスコンディショニングプログラムをはじめとした「美と健康」のまちづくりプロジェクトが、令和3年12月にスポーツ庁長官表彰を受賞



◀ 認定こども園でのプログラム実施の様子

# 令和4年度 総合戦略における地方創生の主な取組状況

## (1) 地域経済の好循環の創出

### ○ デジタル地域通貨導入による地域経済好循環創出事業

国のデジタル田園都市国家構想推進交付金等を活用し、デジタル地域通貨を導入した。

#### <環境整備>

- ・登録店舗の開拓や説明会の開催、登録店舗に対するフォローアップ
- ・市民や店舗からの問合せに対応するコールセンター設置(令和4年12月末まで)
- ・登録店舗でQRコードを読み取るための貸付用スマートフォン端末の購入等

#### <地域通貨(電子ポイント)の付与>

- 令和4年9月 : 全市民へMIMACA専用カード配付
- 令和4年10月 : MIMACA運用開始(5,000ミマポ付与)・チャージ時3%付与開始
- 令和4年12月 : MIMACA使おうキャンペーン(5店舗以上利用500ミマポ、10店舗以上利用1,000ミマポ付与)



## (2) 全世代・全員活躍のまちづくり

### ○ 「人生100年時代」美と健康のまちづくり推進プロジェクト

国の地方創生推進交付金を活用し、「人生100年時代」美と健康のまちづくりに取り組んだ。

- ①「ジェロントロジー市民アンバサダー」の認定制度を構築したほか、ジェロントロジーに関する講演会やワークショップを実施。
- ②高齢者が持つ特技と市民が高齢者に求めるスキルのマッチングや、学びや健康、就労等の情報発信を行うポータルサイトを構築。
- ③高齢者が自信をもって外出することを促すため、福祉美容講演会や美容体験会、カラーコーディネート講座を実施。
- ④「プロギング」イベントや、市内のモデルウォーキングコース(3箇所)の構築及びウォーキングイベント、食生活改善のためのワークショップを実施。



### ～転入・転出の状況(市民課調べ)～

	令和4年	令和3年	令和2年
転入	715 人 ( 175 人)	540 人 ( △ 81 人)	621 人 ( △ 73 人)
転出	760 人 ( △ 17 人)	777 人 ( 5 人)	772 人 ( △ 30 人)
転出超過数	45 人 ( △ 192 人)	237 人 ( 86 人)	151 人 ( 43 人)

( )内は、前年度からの増減数